

第 349 号

宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号
宮城県商工振興センター内
宮城県商工会連合会
TEL. 022(225)8751
FAX. 022(265)8009
URL. <https://www.miyagi-fsci.or.jp/>
発行責任者 会長 佐藤 浩
印刷所 株式会社セイトウ社



綴じ込んで保管しましょう

元気な事業所紹介 株式会社佐藤鉄工所（南三陸商工会）

1971年（昭和46年）9月、先代である父が旧志津川町にて創業。以来、船外機の販売、漁に必要となる漁具の製作など、地元水産業の発展を支える重要な役割を担ってきた。東日本大震災により甚大な被害を被ったが、現在はたくさんの人に南三陸の海にふれあう機会を提供するため、新たな取組みにチャレンジしている。

（詳細は4ページ）

C O N T E N T S

- 令和4年度臨時総会 (2)
- 宮城県よろず支援拠点からのお知らせ (5)
- 商工会長会議・県議会議員との懇談会 (2)
- 新規輸出1万者支援プログラムのご案内 (6)
- 経営発達支援計画等認定状況 (2)
- 持続化補助金のご案内 (6)
- 地域課題解決型ビジネス支援事業 (3)
- 商工会職員人事異動のお知らせ (7)
- 元気な事業所紹介 (4)
- 青年部・女性部コーナー (8)

インボイス制度への対応支援等 令和五年度事業計画を承認 —令和四年度臨時総会—

令和四年度本会臨時総会が三月二十四日ホテル白萩で開催された。

佐藤会長は、開会にあたり「新型コロナウイルス感染症の長期化に加え、原材料・エネルギー価格の高騰、急激な円安等に起因する物価高により依然として厳しい状況にあることから、令和五年度においては、ポストコロナに向けた個社支援を強化するとともに、小規模事業者の持続的発展に必要な経営計画の策定を伴走型で支援する経営発達支援事業や、自然災害等事業継続リスクへの事前対策と早期復旧を支援する事業継続力強化支援事業を積極的に推進して参りたい」と挨拶した。

続いて、議長に栗駒篤沢商工会 阿部庸会長を選出し議事に入り、第二号議案の令和五年度事業計画では、昨年度に続き「ポストコロナを見据えた中小・小規模事業者への伴走型支援の強化」を最重要項目とし、市場ニーズに対応した新たなビジネスモデルの策定支援や、十月に導入されるインボイス制度等事業環境

変化への対応強化など、七項目の重点項目を掲げた事業計画案が承認された。

尚、本総会で提出された七議案は、慎重審議の結果、全て原案どおり可決承認された。

●令和五年度

事業計画重点事業

- 一 ポストコロナを見据えた中小・小規模事業者への伴走型支援の強化
- 二 中小・小規模事業者のリスクマネジメント支援の推進と災害復興への継続的支援
- 三 中小・小規模事業者の経営環境整備の推進
- 四 商工会支援機能の強化と会員サービスの充実
- 五 人財育成の推進
- 六 中小・小規模事業者の販路開拓の支援と地域経済活性化の推進
- 七 意見活動の積極的展開

地域中小・小規模事業者の 支援強化について意見交換 —商工会長会議・同セミナー及び県議会議員との懇談会—

去る二月二十八日、ホテル白萩にて、県下商工会長等十三名が参加のもと商工会長会議・同セミナー及び県議会議員との懇談会が開催された。

商工会長会議では、①令和五年度事業計画(案) 骨子、②市町村に対する中小企業・小規模企業振興に関する条例制定に向けた要望状況、③令和四年度商工会等職員の定数管理の状況、④同一労働・同一賃金(再雇用職員)及び定年引き上げへの方向性、⑤商工会事務センターみやぎ設置に係る分担金の額等(案)の五議題について審議と意見交換がなされた。



挨拶する佐藤会長

商工会「経営発達支援計画」認定状況 13商工会が認定されました！

平成26年度に制定された改正小規模支援法に基づき、小規模事業者の事業の持続的発展を支援するため、経営計画の策定やその着実な実施、販路開拓の取組等に対し、事業者に寄り添って支援するための経営発達支援計画を市町村と共同で策定し、国が認定・公表することになっております。3月18日公表の第10回認定では、13商工会が認定されました。

認定された商工会
岩沼市、角田市、蔵王町、村田町、柴田町、亘理山元、利府松島、玉造、大崎、栗原南部、栗駒篤沢、登米中央、女川町(玉造、大崎両商工会は、古川商工会議所との共同申請)

商工会「事業継続力強化支援計画」認定状況 3商工会が認定されました！

商工会が、地域の防災を担う関係市町村と連携し、小規模事業者の自然災害等への事前の備えや事後のいち早い復旧等を支援するため計画を作成し、県知事が認定する制度であり、令和4年度は3商工会が認定されました。

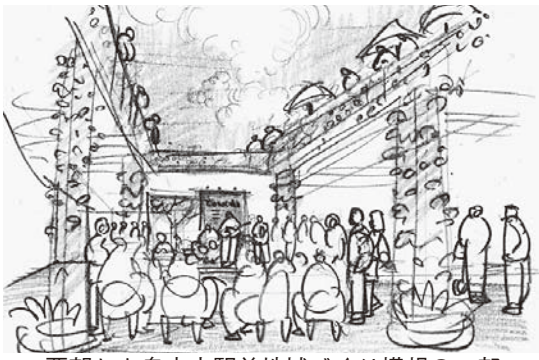
認定された商工会
角田市、くろかわ、南三陸

と併せて開催した県議会議員との懇談会には、宮城県議会議員 自由民主党・県民会議商工議員連盟の先生方三十一名参加のもと開催された。

佐藤会長の挨拶に続き、自由民主党・県民会議商工議員連盟高橋伸二会長、来賓として出席いただいた宮城県議会議員 菊地恵一議長よりそれぞれご挨拶を頂いた後、セミナー及び懇談会に入った。

セミナーでは、全国商工会連合会の後藤準常務理事を講師に迎え「商工会を取巻く環境と今後の対応について」と題し講演が行われ、中小企業政策の変遷や中小企業・小規模事業者を取り巻く課題を克服していくための対策、また、全国商工会連合会が国に要望した生産性革命推進事業の継続や商工会の支援体制強化が実現したこと等について説明いただいた。

セミナー終了後、佐藤会長を座長に懇談会に入り、県議会議員の先生方との活発な意見交換が行われ、有意義な懇談会となった。



要望した泉中央駅前地域づくり構想の一部

令和四年度地域課題解決型ビジネス支援事業 泉中央駅前の地域づくりに 向けた要望活動を実施

—みやぎ仙台商工会—

仙台市泉区は、都会的な利便性や文化性、また豊かな自然環境と良好な生活環境により、住宅開発が進み人口増加が続いていたが、二〇一七年以降、少子高齢化等に伴う自然減が年々拡大し、市内五区で最も早く人口減少に転じている状況にあります。加えて、東北学院大学泉キャンパスが令和五年四月に五橋キャンパスへ集約されたことから、若者の人口減少に伴う地域経済への大きな打撃が懸念されています。

このような中、泉区役所が二〇二五年利用開始を目標に庁舎建替え等の施設整備が実施されることから、これを機会に泉中央駅エリアのまちづくりに関する地元商工業者の意見を集約するため「泉中央駅エリアまちづくり検討委員会」を設置し、泉区役所・泉中央駅前商業地域・七北田公園等が一体となった地域コミ

ュニティ発展と地域活性化策に関して検討を重ねました。委員会での意見集約を通し「地域特性」を再確認するとともに、地域特性に基づく「目指すべきまちづくりの方向性」や泉中央地区の活性化に不可欠な「課題解決策」を検討したことは、地元商工業者の意識の高揚による個店経営の活性化など、地域経済の振興に結び付く大きな成果でありました。

また、地域課題を解決する方策として地元商工業者の意見を取り纏めた「泉中央駅前地域づくりに向けた要望書」を令和四年十月十三日に仙台

市へ提出しました。今後は、仙台市と泉区の商工業者及びみやぎ仙台商工会が一丸となって取り組める都市型観光事業を確立することにより、コミュニティづくりを土台とした経済効果の獲得を目標に、委員会で検討した「将来あるべき泉中央駅前地域づくり全体構想」を泉区役所建替基本計画に反映して頂けるよう仙台市への要望を継続していくとともに、本構想を推進するために地元商工業者の意識の高揚と仙台市と連携した運営体制の確立について更なる検討を行ってまいります。

令和四年度地域課題解決型ビジネス支援事業 地域資源を活用した新たな 観光ビジネス開発の検討

—登米みなみ商工会—

登米市は、ほぼ平野地で大きな田園地帯が広がっており、宮城県「ササニシキ」「ひとめぼれ」の主産地である他、野菜では、にら、キャベツ、トマト、大豆、いちごなどが多く生産され農業が基幹産業となっているとともに、ブランド牛である「仙台牛」の約四割を出荷しており、県内最大規模の肉用牛の生産地でも

あります。このように東北を代表する食料地帯であることから、農業者による加工・販売への取り組みや新商品・新サービスの開発する六次産業化への育成など、その特徴を活かした新たなビジネスの創出が課題となっております。そこで本事業では、新たな交流人口を拡大させる観光ビジネス開発のため、農業関連

の地域資源を調査するとともに、農業者との交流、農業体験、農産物の収穫・加工など観光資源となりうるサービスについて、観光客の需要調査や提供する事業者の意向調査を行い、アフターコロナにおける新たな観光ビジネス開発について、研究・検討しました。

まず、登米市の魅力について、農業体験(収穫・作業体験)を通じて知ってもらうため、消費者が求める具体的なニーズの調査を行った結果、ターゲットとして設定した「子育て世代」、「シニア世代」の農業体験へのニーズは、当初、

また、農作業を行う際の安全対策や衛生管理への対応等、農場側の受け入れ態勢のルールづくりなど、ビジネスとして取り組むうえでの課題が明確となりました。

今後は、農業者、行政、J A、登米市観光物産協会、道の駅等と連携した組織づくりが必要不可欠となることから、組織体制の構築について検討を行うとともに、農業者との交流以外にも農産品・農産加工品のPRを通じて来訪者と繋がる方策やEC(電子商取引)サイトの取り組み等、商工会として実現できるビジネスプランを模索してまいります。



新たな観光ビジネス開発を研究・検討

元気な事業所紹介

「町に元気を！海と人とを繋ぐマリン交流スペース創出事業」

株式会社佐藤鉄工所 代表取締役 佐藤 憲一 氏

住 所：本吉郡南三陸町志津川字旭ヶ浦11-1
 TEL：0226-46-3155 FAX：0226-46-4181
 URL：https://bluecanvas-marine.com/
 Instagram：https://www.instagram.com/bluecanvas_official/



Webサイト



Instagram

【事業所の概要】

昭和四十六年九月、先代である父が旧志津川町にて創業。以来、船外機の販売、漁に必要となる漁具の製作など、地元水産業の発展を支える重要な役割を担っておりま

す。東日本大震災により甚大な被害を被ったものの、早期に事業を復旧させ、地元水産業の復興にも貢献してまいりました。

【コロナ禍での取り組み】

昨今の漁業を取り巻く環境の変化により、主要顧客である漁業者からの受注も減少してきました。

こうした状況下から、新規事業展開により経営状況の回



周遊クルーズ船で南三陸の海を満喫

復を図るべく、弊社では、南三陸の海を満喫できる新サービス（周遊クルーズ船、レンタルボート、ワーケーション、体験・レクチャー事業）の提供を目的とした事業再構築にチャレンジしました。事業の実施にあたっては、国の事業再構築補助金を活用し、新事業に必要なマリンレジャー受付待合事務所の新築、海中の様子を撮影する水中ドローンの導入、さらに新サービス専用のWebサイト制作に取り組みました。

昨年五月の補助事業完了後は、コロナ禍でもあったことから、約一年間にわたりモニターを対象とした新サービスのテストマーケティングに努め、様々な意見を聴取することでサービスのブラッシュアップ及び事故防止の対策検討に注力しました。

その成果として、この五月にいよいよ周遊クルーズ船、レンタルボート事業のグランドオープンを迎えることとなりました。

【事業計画の策定と商工会との関わり】

事業再構築補助金の申請にあたっては、商工会や商工会連合会に事業計画の策定を支援していただきました。補助金の採択後も交付申請・実績報告の手続きには大変苦慮し



船の出発前には安全のための説明を行う

ましたが、その都度、商工会経営指導員の厚いサポートを受けたことで、無事に補助事業を完了させることができました。本当に感謝しております。

【今後の展望】

まずは周遊クルーズ船・レンタルボート事業のみのオープンとなりますが、準備が整い次第、ワーケーション、体験・レクチャー事業もスタートしていきます。新事業を通じてたくさんの人に海にふれあう機会を提供し、海への関心を高めてもらうとともに、地元をはじめ多くの方々と未来の子供たちが心豊かに暮らせる社会を創造してまいります。

【JCB 商工会ビジネスプラスカード】

は商工会会員様のための新しい法人カードです！

<詳細&入会 URL> https://www.jcb.co.jp/corporate/houjin/shokokai_tk.html

- 新規入会でもれなくキャッシュバック（昨年度より増額中！）
 一般：5,000円 ゴールド：10,000円 プラチナ：15,000円
- 毎月のキャッシュバックで経費削減！
 交通費・出張旅費・通信費のご利用分の最大3%を毎月キャッシュバック
- サイバーリスク保険付帯で商工会会員様のサイバーリスクをサポート！
- ETC カード年会費が無料！

※その他おトクな特典は、詳細にてご確認ください。

<詳細&入会 QR>



想いをカタチにする経営相談所 宮城県よろず支援拠点

経営のお悩み解決します。 あなたのチャレンジ、本気でカタチにしてみませんか？

宮城県内全域から年間3,800件もの経営相談を受け、63%の方が売上アップや経営改善などの具体的な成果があったと回答。相談者の90%が相談対応に「満足した」と回答する経営相談所、それが「宮城県よろず支援拠点」です。しかも、無料で何度でもご相談頂けます。

宮城県よろず支援拠点チーフコーディネーターの佐藤創（さとう そう）です。令和5年度、エネルギーや原材料価格の高騰、コロナ禍や人手不足など、引き続き経営環境は厳しい状況が続いております。そんな中でも、当拠点のご相談の8割は、「もっと売りを上げを拡大したい」、「新しい商品を開発したい」などの前向きな取り組みでご相談頂いています。特に、オンラインが当たり前の日常になったことを受け、オンラインでのサービス展開で売上アップを試みる事業者さまも多くいらっしゃいます。こうしたITを活用したDXで、新たな事業展開と生産性向上を模索してまいりましょう！

当拠点は、モヤッとした経営の疑問から、専門的な課題解決まで、複数の専門家がチーム一体となり経営をサポートさせていただきます。経営に関する事であればどんなささいなことでもお気軽にご相談下さい。

お近くの商工会さんに「よろず支援拠点に相談してみたい」と、お声がけ頂けますと幸いです！

ゼネラリスト専門家

チーフ コーディネーター	サブチーフ コーディネーター	拠点運営 マネージャー			
売上拡大 経営改善 施策活用 人手/DX	売上拡大 経営改善 施策活用	売上拡大 経営改善 施策活用	経営改善 施策活用	経営改善 施策活用	経営改善 施策活用
販売促進/IT活用 広報/事業戦略	飲食メニュー開発 販促企画/SNS	商品開発/IT活用 事業計画	経営改善計画 事業承継	金融支援 資金繰り	金融支援 資金繰り
佐藤 創	遠藤 さゆり	室岡 庸司	菅野 史朗	渡辺 晋也	鈴木 崇広

経営サポーター

経営相談員 創業/補助金	経営相談員 採用/補助金
伊藤 翔太	本宮 直

経営相談員 海外展開	経営相談員 労務/助成金
藤本 久志	経澤 進

スペシャリスト専門家

拠点運営 マネージャー					
人手/DX	人手/DX	人手/DX	人手/DX	人手/DX	人手/DX
IT・Webツール 利活用	広告デザイン	広告デザイン	商品開発/広報 ネーミング	経営法務 弁護士	人事・労務 社会保険労務士
木村 俊一	伊藤 幸子	木村 結花子	木全 崇仁	橋本 琢朗	三浦 英利

セミナー情報や拠点情報は Web サイトから

www.yorozu.miyagi-fsci.or.jp

みやぎよろず 検索

中小企業庁委託事業

宮城県よろず支援拠点

お電話でのお問い合わせ

022-393-8044

メールでのお問い合わせ

yorozu@office.miyagi-fsci.or.jp

サテライトオフィス上杉 仙台市青葉区上杉1丁目16-8 (プロスペール本田 3階)



新規輸出1万者支援
プログラム始動

事業者のみなさま

円安をチャンスに
輸出を始めませんか？

新たに輸出に乗り出すみなさまを
後押しする支援策をご提案します。





専門家による輸出相談



ECサイトを活用した販路開拓



輸出向け商品の開発、
ブランディング・プロモーション



輸出会社とのマッチング

まずはこちらのポータルサイトでご登録ください。

専門家から折り返し連絡して個別に
カウンセリングいたします。

Q ジェトロ



問
合
先

ジェトロ本部 受付時間：9時～12時／13時～17時（土日、祝祭日・年末年始除く）

03-3582-4937/03-3582-4938/03-3582-4939/03-3582-4940

※お時間を選ばない、オンラインによるお問合せ窓口（24時間受付）もポータルサイトからご利用いただけます

販路開拓を目指す小規模事業者等の皆様へ

『小規模事業者持続化補助金』をおススメします！

持続化補助金とは？

小規模事業者が自社の経営を見直し、自らが持続的な
経営に向けた経営計画を作成した上で行う販路開拓や
生産性向上の取組を支援する制度です。

○対象経費：チラシ作成、広告掲載、店舗改装、新商品開発など

○補助率・補助上限額

①通常枠	補助率2/3 補助上限額 50万円
②賃金引上げ枠	補助率2/3 補助上限額 200万円 (赤字事業者は補助率3/4)
③卒業枠・後継者支援枠・ 創業枠	補助率2/3 補助上限額 200万円
④インボイス特例	上記の①②③の各申請枠に 補助上限額 50万円を上乗せ

○公募締切：【第12回】令和5年6月1日(木)
【第13回】令和5年9月7日(木)

がんばろう！
宮城の小規模事業者！



*補助金申請・経営計画策定に
関するご相談は最寄りの商工会へ

商工会職員の人事異動のお知らせ

4月1日付で次の職員が異動になりました。新勤務地においても会員皆様のご指導ご支援をお願いいたします。

Table with columns: 商工会名, 役職名, 氏名, 前勤務地等. Lists personnel changes for various chambers of commerce like 名取市, 岩沼市, etc.

Table with columns: 商工会名, 役職名, 氏名, 前勤務地等. Lists personnel changes for various chambers of commerce like 玉造, 大崎, 遠田, etc.

人材確保・再就職・出向をサポート

約500人のコンサルタントが全国対応。利用料・紹介料無料

産業雇用安定センターとは
人材を送り出す企業と人材を受け入れる企業との間で様々な
人材マッチングを支援している公的機関です。

約24万人の
実績

サービスのラインナップ

1 人材確保・再就職の
人材マッチング

専門性の高い人材を雇いたい、
人材を確保したい

マッチング

事業の整理・縮小を
検討している

2 キャリア人材バンク

能力・技術を有する
高齢者の雇用を検討

マッチング

65歳以降もまだまだ
働きたい

3 人材育成・企業間交流の
ための出向支援

新規分野開拓のために
経験者を受け入れたい

マッチング

他企業での就業経験により
従業員の能力・技術向上を
図りたい

4 セミナー事業(有料)

- 新入社員研修・フォローアップ研修
●リーダーシップスキルアップセミナー
●マネジメントスキルアップセミナー
●ハラスメントセミナー など

公益財団法人 産業雇用安定センター 宮城事務所

〒980-0014 仙台市青葉区本町1-1-1 大樹生命仙台北町ビル9階
TEL 022-726-1826 FAX 022-216-7700

産業雇用

検索





女性部員募集中!

女性部の仲間と地域づくりに
参加しませんか?

宮城県内の商工会女性部は地元商工業の発展と魅力ある地域づくりを目指して多彩な活動を展開しています。女性部活動に参加して、女性の感性を経営に活かし、ともに豊かなまちづくりに貢献しましょう!

〈女性部への加入資格〉

商工会員である商工業者（法人の場合はその役員）・その配偶者、または商工業者の親族で、



会員が経営する事業に携わる女性の方であれば、どなたでもご加入できます。

年間を通して様々な研修やイベントに参加しています

お問い合わせはお近くの商工会まで!

皆様の参加をお待ちしております(^-^)

IMPULSE
去る二月二十八日、「パレスへいあん」において、宮城県商工会議所青年部連合会代表二十九名と県下商工会青年部代表三十一名の参加のもと宮城県青年経済人交流懇談会が、今回は会議所青年部連合会が幹事となり開催された。この交流懇談会は、それぞれの地域で活動している両青年団体が一堂に会し、交流を図りながら青年部の更なる発展と地域社会の活性化に貢献するとともに、自らの企業経営に役立てていこうと、平成二十五年度から毎年度実施し

青年部
コーナー

宮城県商工会議所青年部連合会との 宮城県青年経済人交流会を実施

絆の力で一歩前進

ている。交流会の第一部では、参加者五、六名が一グループになりサイコロの出た目の数で設定されているテーマに基づき一人二、三分程度で自身のストーリーや思い等について話し、交流を深めた。第二部は、本会青年部連合会 加藤仁志相談役から本事業が開始された当時の経緯等が語られた後、乾杯の発声で懇親会が行われた。コロナウイルス感染症の影響により、両組織の事業活動の中止や縮小を余儀なくされた



BCP作成に向けて熱心に聴講する青年部員

IMPULSE
岩沼市商工会青年部（相原克洋部長・部員数十七名）では、国のビジネスコミュニケーション型補助金を活用し、事業継続計画（BCP）の作成・運用を目的としたセミナー及び実地研修を開催しました。セミナーでは、中小企業診断士の三浦宗昭氏をお招き

青年部
コーナー

「ビジネスコミュニケーション型補助金活用事例」 災害や緊急事態に対応した 事業継続計画作成事業

岩沼市商工会青年部

たことに加え、自社の経営にも大きな影響があった中で、自社の営業活動で取り組んできたことなどが参加者からそれぞれ語られ、本交流会を通して、両組織の絆を深めるとともに、今後の事業推進と企業経営に役立てられる情報を共有でき、大変実りある交流会となった。



第1部サイコロトーク

し、「基礎編」と「実践編」に分けて二回のセミナーを開催。「基礎編」では、緊急事態に遭遇した場合に取り決めておくBCPの理解を深め、「実践編」では、計画書を実際に作成しながら講義を受講しました。実地研修では、阪神・淡路大震災被災地である兵庫県淡路市を訪問。北淡震災記念公園内にある野鳥断層保存館では、震災遺構を視察し、地震の凄まじさと脅威を確認した他、語り部の方より当時の活動状況についてご講義頂き、近隣や取引先、従業員とのコミュニケーションの大切さ、情報伝達方法、日頃の備え等について学びました。参加者はBCPの運用を各事業所にて開始しており、従業員が安心感を持ち、組織の一体感を高めることが出来たと大変好評を得た事業になりました。

—S 宮城の中小企業を応援します S—



宮 城 県 火 災 共 済 協 同 組 合

取扱共済



(あなたの財産を守る)
火災共済
+地震危険補償特約

(事業者のための地震対応共済)
ないふる共済
(地震・水害等の被災時の事業継続を支援)
休業対応応援共済

その他共済
(医療・傷害共済等)

自動車共済

先ずはお見積りを! お問い合わせ・お申込みは **お近くの商工会**へ